

「全国大会優勝選手」 福岡県知事を表敬訪問

福岡県代表として10月に開催された全国技能競技大会で優勝を果たした谷口選手、常岡選手が、上野粕屋支部長、吉松県会議員と共に小川県知事を表敬訪問し優勝の報告をしました。

喜田専務理事が大会概要を説明し、小川知事から「本県代表として18年ぶり3回目の優勝で大変うれしく思います。選手の2人はこれからあとに続く人たちに、2人の背中を見て頑張ろうと思われる立場になりました。周りの方の励みにもなる立派な結果です。また、本県の交通事故発生件数は昨年より大きく下回っています。交通事故を減らすためには運転者への啓発と自動車の整備による車両の安全を徹底することが欠かせません。今後も福岡県から交通事故がさらに減るよう、ともに頑張っていきましょう」と激励の言葉をいただきました。



その後、選手が故障設定の内容について説明し、知事は「競技の内容を見るとお医者さんと同じで、どこがどのように悪いのか的確に聞き出すことが大切。また、最近の車両は昔と違い電子制御されているため、これからの車を治すには電氣的な知識が不可欠ですね。」と述べられました。



左から 富安職員（監督）、谷口選手、小川県知事、小川県知事、常岡選手、上野糟屋支部長、吉松県会議員